

# 情報セキュリティ方針

株式会社タンデムは、テレビコマーシャルを中心とした各種映像制作における企画制作、またグラフィックやWEBの企画制作を最善の体制を取りつつ行ってまいりました。今後も良質な各種映像作品、グラフィック、WEBサイトの制作を継続し、且つお客様からの更なる信頼を獲得するために、制作上で取り扱っている個人情報や機密情報の盗難や不正使用を含む様々な脅威から守るための情報セキュリティを確保することを、当社の社会的責任であり、且つ当社の存立に関わる重要な経営課題と認識しています。

当社の情報セキュリティ確保のためには、技術的な安全対策を講じることはもちろんのこと、従業員一人一人が情報セキュリティの重要性を確実に認識し、行動することが重要と考えます。

この基本認識をもとに、ここに「情報セキュリティ方針」を定め、当社の情報セキュリティの適切な実現のための指針とします。

## 1. 当社は情報資産を取り扱うにあたり、情報セキュリティに関する法令や契約事項を遵守する。

当社にとっての情報資産とは、当社管理下にあるすべての業務活動に関わるコンピュータ、ネットワーク設備や施設、ソフトウェア、データおよびその格納媒体、ドキュメントや契約書類、技術やノウハウなどの経営資源としての情報および知的財産、また、お客様や取引先の皆様からお預かりしたのものも含まれます。当社は個人情報保護法、著作権法、不正競争防止法等の法令、営業上の契約および情報セキュリティに関する法令や国が定める指針、その他の規範およびガイドライン等を遵守します。

## 2. JISQ27001(ISO/IEC27001)に準拠したISMSを確立及び維持する。

当社の情報セキュリティ管理責任者は全体的にISMSの確立・推進を図っております。各部門から情報セキュリティにおける責任者を任命し、自部門におけるISMSの推進に努めております。更にISMS委員会を設立し、社会情勢、環境等の変化を考慮しながら、継続的に見直しと改善を行います。

## 3. 体系的なリスクアセスメント及びリスクマネジメントに基づき、適切な管理目的及び管理策を選択する。

当社は情報資産に対するリスク受容水準を設定し、リスクの受容可能レベルを特定した上で、リスクアセスメントの仕組みを確立し、定期的を実施します。その際に受容可能レベルを超えたリスクが発見された場合は、適切な管理目的を選択し、合理的な範囲内で低減させるための管理策を講じます。

**4. すべての従業員に対して定期的に情報セキュリティ教育を実施する。**

ISMS の確実な運用及び情報セキュリティに対する意識向上のため、当社のすべての従業員に対して、情報セキュリティ方針の内容を周知徹底し、情報セキュリティを維持するために必要な教育を継続的に実施いたします。

**5. すべての部門に対して定期的に内部監査を実施する。**

情報セキュリティ方針、マニュアル、手順書、各種基準の遵守を評価するために、内部監査責任者および内部監査員が各部門に対して毎年定期的に内部監査を実施いたします。これにより不適合が発見された場合は、是正策等の推進を行い、信頼性の向上を図り、事業継続に貢献しています。

**6. 従業員は、「情報セキュリティ方針」を遵守しなければならない。これらに違反した従業員については、就業規則等に基づき罰則を適用する。**

情報セキュリティ方針・ISMS マニュアル・手順書および関連する基準や規定に違反する行為を行った従業員は、あらかじめ定められた処罰や、契約内容に準じて社内規定に基づき処分の対象とします。

2013年 7月 23日 制定

2014年 10月 1日 改訂

株式会社 タンデム

代表取締役 福田 淳一